



年末のある朝、大岡川の様子がいつもと違うのでよく見てみると、川面が凍っていました。鴨はどこにいるのかしらと心配しましたが、年明けには気持ちよさそうに浮かんでいる姿を見かけて安心しました。今泉忠明『もつとざんねんないきもの事典』(480イ)に、ホオジロガモの面白いプロポーズのしかたが書いてありました。1羽の雌のまわりに集まった2、3羽の雄がブリッジのようなポーズをし、一番素敵なブリッジをした雄がパートナーに選ばれるそうです。「ざんねんないきもの事典シリーズ」のページの下にはパラパラ漫画が描かれていて、そこでもかわいい鴨のブリッジが楽しめるので、ぜひ手に取ってみてください。



司書

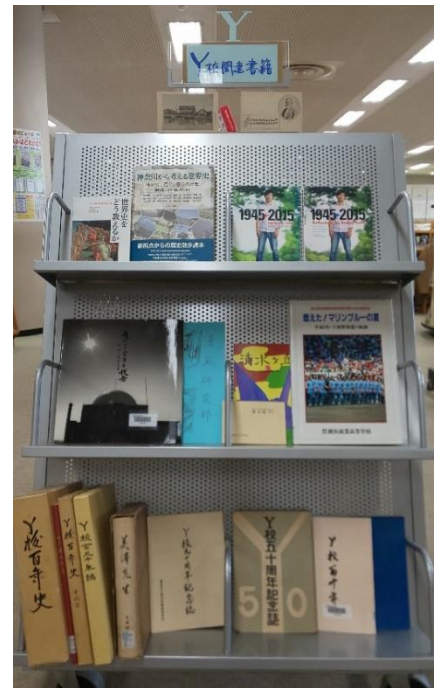
Y校の先生の本、Y校関係の本

12月に、『神奈川から考える世界史—歩いて、見て、感じる歴史』(213フ)という本が、えにし書房から発行されました。執筆には本校社会科のT先生、B先生が名を連ねています。

神奈川県内の身近な場所が社会の授業で習ったことと深いかわりがあることがわかったら、その上それを書いているのが私たちの先生だと思つくと、普段の授業の感じ方もちょっと変わりそうです。また、先生方の研究に触れることで、探求する面白さが新たに見えてくるかもしれません。

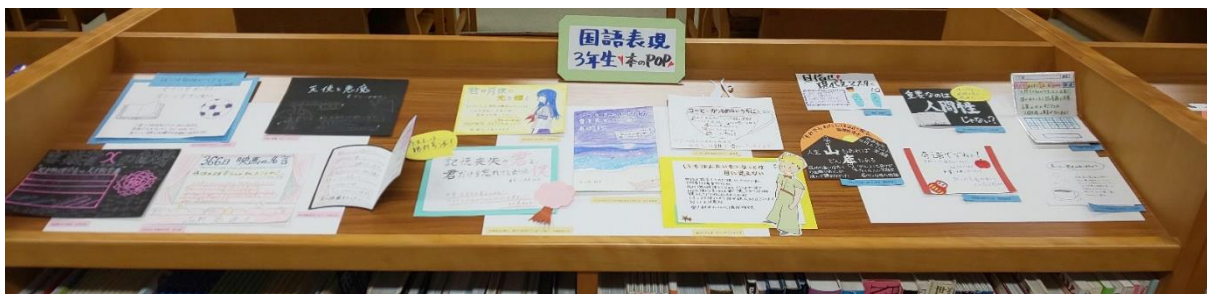
英語科のE先生が翻訳にかかわった『若者から若者への手紙 1945←2015』(210セ)は、日本語版だけでなく、翻訳された英語版も洋書コーナー(洋書210M)にあります。1945年の終戦の頃の15名の戦争体験者の証言と、それを受けた15名の現代の若者が、かつて同世代だった証言者に向けて書いた手紙が本となっています。手紙の中で、ほとんどの若者が証言者に「ありがとう」と言っているのが印象的です。

他に、『Y校百年史』などの周年記念書籍や、かつての校舎の写真集『青いドームのある校舎』、硬式野球部が平成2年に甲子園に出場した記念に作成された『第72回全国高校野球選手権大会出場記念 燃えた! マリンブルーの夏 平成2年・Y校野球部の軌跡』など、Y校に関連する本を図書館に並べています。



本のPOP!

3年生の「国語表現」で取り組んだ「本のPOP」を図書館内の大型本コーナーに展示しています。素敵なPOPはどれもY校生のセンスの良さが光る力作揃いです。筋トレの本やマーケティングの本、音楽の本や映画の本などジャンルもさまざま、小説も、映画化された本や恋愛小説、青春もの、ミステリー系、本校の校歌の作詞者である森鷗外作品まで、幅広い本が選ばれています。グッとくるキャッチフレーズとカラフルなイラストに彩られたPOPを見ていると、どの本も読んでみたくくなります。みなさんも素敵なPOPに魅かれた本があったら、ぜひ手に取ってみてください。



📖 麗しき韻文の世界 📖

詩や短歌、俳句、はたまたラップなどでお馴染み「韻文の世界」が広がる本を紹介します。ラップに関する本の所蔵がなく残念ですが、動画サイトを見ると選びきれないほどたくさんのラップ指南映像があったので、自分のお気に入りを見つけてみてください。

★短歌の世界★ ○木下龍也 岡野大嗣『玄関の覗き穴から差してくる光のように生まれたはずだ』(911 キ)

長いタイトルに驚いた方、実はこれも短歌なのです。作風の違う二人の歌人が高校生に成り代わって書かれた短歌は、いかにも高校生っぽく描いたリアルな日常に、さすがプロの歌人、と唸ってしまうような切り口が加わって、新しい面白さに溢れています。

★百人一首の世界★ ○最果タヒ『百人一首という感情』(911 サ)

現代の詩人の眼を通した新しい百人一首観が描かれている本です。どの歌にもロジックのある解釈がなされているので、読んでいるうちにいつのまにか古典の勉強になっているかもしれません。村上春樹の短編小説に愛しい人を思う気持ちを百人一首のある歌になぞらえて語る男性が出てきますが、こうして見てみると百人一首も教養として知っておくべき知識なのだと感じました。

★都々逸の世界★ ○遊泳舎編『26文字のラブレター』(911 ユ)

「都々逸」は「どどいつ」と読みます。江戸時代の終わりから明治時代にかけて流行した「7・7・7・5」調の唄です。「ザンギリ頭をたたいてみれば 文明開化の音がする」という一節なら耳にしたことがあるのでは。独特の心地よいリズムに乗せた恋の唄が、素敵なイラストとともに味わえます。

「惚れられようとは過ぎたる願い きらわれまいとのこの苦労」

「諦めましたよどう諦めた 諦めきれぬと諦めた」 「いくど逢っても嫌いはきらい 初対面でも好きは好き」

★英語で俳句の世界★ ○吉村侑久代、阿部貢『HAIKU のすすめ—日本人のための英語ハイク入門』(911 ヨ)

英語で俳句って？と思われた方、難しいことはあまり考えなくても大丈夫。気軽に英語の HAIKU に取り組める入門書となっています。

A bitter morning: sparrows sitting together without any necks.

★韓国語で俳句の世界★

韓国文化の教育機関 神奈川韓国総合教育院では、韓国語での俳句・川柳大会を開催しています。昨年末に行われた第2回大会の受賞作品がホームページに掲載されています。季語や、5・7・5のリズムもあり、どこかに韓国を感じられる俳句が韓国語で作られています。



ハングルで書かれた作品はこちらから → [第2回神奈川韓国語俳句・川柳大会 審査結果](#) 🔍

★詩の世界 その1★ ○氏田雄介『あたりまえポエム』(911 ウ)

パッと見、おしゃれな装丁で、キュンキュンする言葉にあふれた詩集なのかと思いきや、あたりまえ過ぎて笑っちゃう作品ばかり。

「初めて会った時から気づいていたよ これは初対面だって」 「大丈夫 明日はきっと翌日だよ」

「あきらめたらそこでギブアップだよ」 「君のいない冬は君がいた夏よりずっと寒い」

★詩の世界 その2★ ○中原中也『汚れつちまつた悲しみに……』(B911 ナ)

昭和12年に30歳という若さでこの世を去った中原中也の詩は、不思議なほど古びる気配を見せず、今の私たちの心にも刺さってきます。そんな中原中也の詩の世界を、ミュージカル俳優の中井智彦さんが歌にしています。劇団四季「美女と野獣」の野獣役などでならした美しい声で響く中原中也の詩を、耳からも楽しんでみてください。



美声はこちらから → [中井智彦 Premium Show](#) 🔍

□ 今月のおすすめ本 □

○鈴木忠平『嫌われた監督 落合博満は中日をどう変えたのか』(783 ス)

始めてこの本を目にした時、衝撃的なタイトルに驚きを隠せませんでした。私がテレビで見ていた“オレ流”の落合さんは、「嫌われた監督」というより、どちらかといえば「慕われていた」ように見えていたのに、と、見てはいけないものを見るような気持ちでページをめくりました。知らなかったプロ野球の世界、監督という重圧、選手との対し方、その熱い姿もしくはクールな姿、周りの声への冷静沈着な姿勢……いろいろと見えてくるものはあるのに、どんなにこの分厚い本を見ても、結局どの姿が本当の落合博満なのかが見えてきません。著者のあとがきに「最後の一行を書こうという段になっても、私はまだ落合が何者であるかを表す端的な一文を見つけることはできなかった」とあり、謎めいたまま、という自分の感想に納得して本を閉じました。その謎めいた余韻さえも重厚な、読み応えのある一冊です。

～図書委員会からのご報告～

図書委員会では、冬休み前の企画として「福袋」を作りました。

6つのグループに分かれた委員が「はずれなしのミステリー」や「癒される本」、「あなたの知らない？ SDGs」などそれぞれテーマを設定し、そのテーマに沿った3～6冊の本を中身がわからないように袋に詰めて並べました。

誰かの選んだ本との出会いを楽しんで、どんな本がはいっているのかなーと持ち帰った皆さん、いかがでしたか？ ぜひ、感想をクラスの図書委員にお伝えください。

図書委員会では今後も本を好きになってもらう楽しい企画を予定しています。

どうぞお楽しみに。

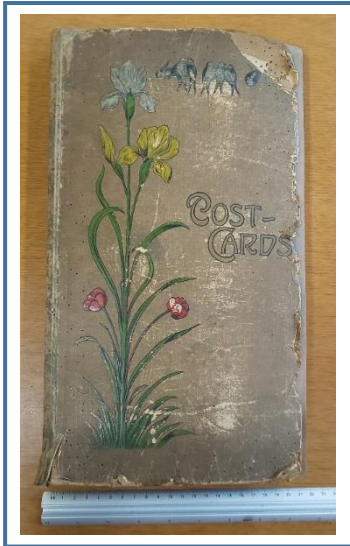
図書委員長



Y校アーカイブ vol. 7 「年賀状」

明治の終わりころから大正時代にかけて、初代校長の美澤進先生やご家族に届いたポストカードが保管されています。縦 38 cm、横 21 cm、厚みが 3 cm ほどの「ポストカードホルダー」は、長い年月を経て、虫食いやほころびなど劣化が見られますが、表紙に描かれた五線譜のような電線に乗った7羽のツバメたちや、今も色鮮やかな水仙とポピー、そして「POST-CARDS」の洒落た字体に、センスの良さを感じます。この中におさめられた美しい140枚のポストカードの中から、今回は、10枚の「年賀状」を紹介します。

ポストカードホルダーの表紙



中には1ページに、縦なら2枚、横なら3枚、見開きで最大6枚のポストカードがおさめられるよう、切り込みが入っています。

右上のニューヨークのグラント墓地の絵葉書にはラメの加工が施されています。

百年以上前の年賀状の一部です。→シアトルから届いた、1906の数字の○の中には、当時のロシアの皇帝ニコライ二世と、アメリカのルーズベルト大統領、日本の明治天皇の写真が Peace on Earth, Good Will to Men の文字とともにデザインされています。

馬や薔薇のイラストにはエンボス加工が施されていて立体感があります。



世界中から美澤先生に宛てて出された年賀状は、インドからでもサンフランシスコからでも、もちろん国内からでも、番地なしで届いていることに驚きます。

